

政策評価調書(30年度実績)

政策名	海外戦略の推進	政策コード	Ⅱ-5	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、商工観光労働部、農林水産部、教育庁
-----	---------	-------	-----	-------	-------------------------------

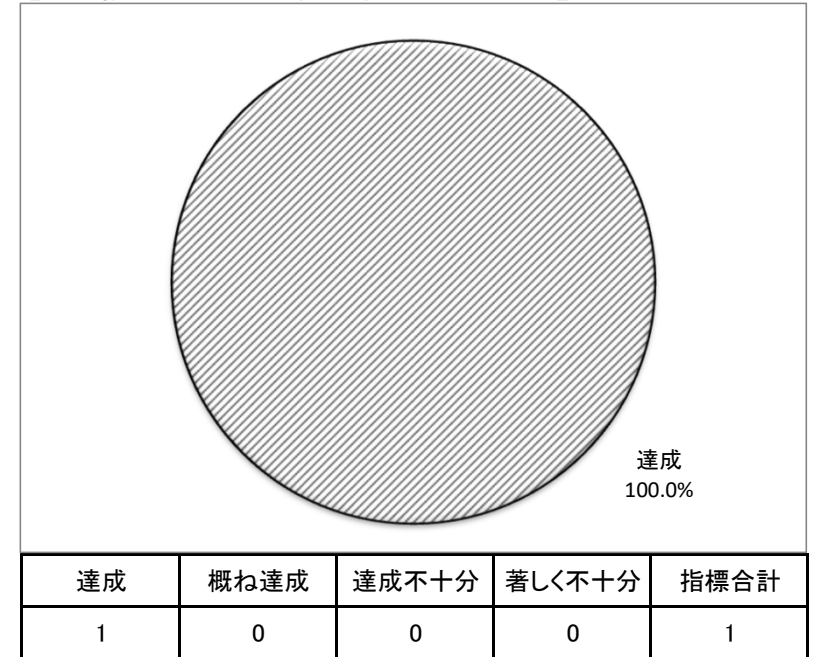
【Ⅰ. 政策の概要】

海外の活力や人材を取り込み、ものづくり産業や農林水産物・加工品、観光など、分野別にターゲットとなる国・地域を定めた海外戦略を展開するとともに、海外展開の基盤となるネットワーク強化や、留学生など外国人人材の活用、芸術文化・スポーツなど様々な分野における国際交流の促進により、海外に開かれた飛躍する大分県を実現する。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進	達成	A

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

少子高齢化や人口減少に伴い国内需要の縮小が懸念される中、海外の活力を積極的に取り込むため、「大分県海外戦略」に基づき、分野別にターゲットとして定めた国・地域に対し、企業の海外展開支援や農林水産物・加工品の輸出強化、海外誘客等に取り組む必要がある。

グローバル社会の進展に伴い、ビジネスや観光、文化など様々な分野で訪日外国人が増加しており、人口当たり留学生数が全国2位であるという強みを生かして、海外とのネットワークを築き、県政のあらゆる分野での活躍を推進していくことが重要である。

グローバル人材である優秀な留学生の卒業後の県内定着を図るため、「おおいた留学生ビジネスセンター」による留学生の県内就職と起業に向けた支援を引き続き行い、留学生の活躍による「地方創生」に繋げていく。

また、ラグビーワールドカップ2019や2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、スポーツをはじめ様々な分野における国際交流の促進、世界に通用する青少年や企業等の海外展開に資する国際人材の育成も求められている。

更に、在留外国人が安心して暮らし、過ごしやすい地域づくりを進めるため、相談体制の構築や子どもの教育環境の整備等に取り組む必要がある。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—